

知多市長選挙公報

令和3年9月26日執行

知多市選挙管理委員会

いいね👍知多市!!
明るく元気なまちをめざして!

基本政策

①新型コロナウイルス感染症に対応する体制づくり

- 円滑、安全なワクチン接種体制の整備
- コロナ禍で大きな影響を受けている事業者の支援

②誰ひとり取り残さない社会づくり(SDGs達成に向けて)

- 介護、障がい、子ども、生活困窮者を一体的に支援
- 保育環境の充実や民間事業者の保育所整備の支援
- 虐待など困難を抱えた子どもや家庭の相談体制の強化
- 高齢者の社会参加を支援
- 温水プール等の健康増進施設整備の推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

③次世代を担う子どもたちを育む教育環境づくり

- 支援が必要な児童・生徒へのきめ細かな対応
- 小中学校のトイレ洋式化、特別支援教室・体育館の空調整備
- コミュニティスクール設置による地域と学校との協働の推進
- ICTによる児童・生徒の情報活用能力の育成

④産業振興と交流拠点整備によるにぎわいづくり

- 工業用地、区画整理の推進、企業誘致による雇用の確保と地域経済の活性化
- 朝倉駅周辺整備事業によるにぎわいと交流の拠点づくり
- 地域振興につながる道路網の整備(西知多道路、知多刈谷線、名古屋三河道路等)
- 観光資源の磨き上げ、魅力発信による、交流人口、関係人口の拡大

⑤未来につながる持続可能な環境都市づくり

- 「ゼロカーボンシティ宣言」(企業、市民と連携した地球温暖化対策への取組の推進)
- 里山の再生支援と梅1万本構想の推進
- 恵まれた自然を気軽に楽しめる環境整備

⑥安全・安心で暮らしやすいまちづくり

- 子ども医療費助成の拡大(高校生入院費全額助成)
- 市民の利便性を高める行政手続きのオンライン化
- 地域担当職員によるコミュニティ支援と市民協働のまちづくりの推進
- 地域バス導入によるきめ細かな移動支援
- 災害に備えた体制強化と避難所の環境整備
- 通学路における交通安全対策の推進

略歴

愛知大学法経学部卒業、愛知県庁奉職、愛知県企業庁空港関連事業部長、
(財)2005年日本国際博覧会協会事業運営本部長/事務次長、知事政策局長、
企業庁長、愛知県代表監査委員、知多市長初当選、知多市長二期目当選



無所属

宮島としお

73歳



朝倉駅前開発に反対。

巨大地震が懸念され津波などの被害を最も受けやすい危険地域の開発は止める。

人口減少や働き方改革で生活スタイルが大きく変化しています。
自動車産業の電動化が中部圏全体に大きな影響を与える事になります。
緑園都市のシンボル朝倉駅を緑に覆われてゆったりした空間に。

選挙公約

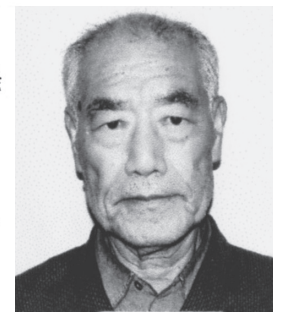
- 1, デジタル化の基本、マイナンバーカードの取得を進める。
- 2, 毎月1回のライブ配信で行政の情報を市民に伝える。
- 3, 支所を復活して、オンラインで本庁と同じ対応ができる所とする。
- 4, 地域アイデンティティの再構築、市内の歴史を地域ごとにひも解く活動を育成する。
- 知多市史をデジタル化して、地域アイデンティティと連動して盛り上げる。
- 5, 多発する災害に対処できる危機管理センターを中央図書館ビデオスタジオに設置する。
- 6, 一般吏員の職員は、緊急事態に対応できる体制に随時移動する。
- 7, 部長を全員解任し、副市長2名を公募する。
- 8, 行政のデジタル化推進副市長1名。
- 9, 行政全般を把握するライブ配信担当副市長1名。

既成概念の打破!

選挙宣伝活動を手押し台車に太陽光パネルを載せて移動すると伝えたら、選管の回答は。「手押し2輪台車は公職選挙法で定められている自動車には当たらないため、手押し2輪台車に選挙運動のための掲示物を掲示することは認められません」でした。

地球温暖化が世界的な課題と成っている、そんな中、選挙カーを使って大音量で意味のない個人名を連呼してCo2をばらまくことは認めて、私のエコ選挙活動の手押し車活動を否定する事は、愚かといしか言いようがありません。

これが、知多市役所の既成概念です。



無所属

加藤

かとう

靖臣

やすおみ

77歳